

◆児童ワークショップでの主な発表内容

児童ワークショップは、6年生の児童57名が15グループに分かれて「未来の八幡小学校」をテーマとして、在学児童のアンケート結果も参考としつつ、改築に向けたアイデアを考えてもらいました。児童からいただいた主な提案内容をご紹介します。

《配置計画・建物計画について》	
	屋上をもっと活用したい。
	再生可能エネルギーを導入したい。
	一息つける場所や色々な使い方ができるフリースペースがほしい。
	八幡小の伝統・歴史を大事にしてほしい。
	国際交流を行える部屋・設備を導入したい。
	学年を越えた交流ができるような大きな部屋がほしい。
	雨水利用をしてほしい。
《校庭について》	
	遊具を増やしてほしい。
《プールについて》	
	屋根をつけてほしい。
《樹木等について》	
	木や花を積極的に植えてほしい。
	自然がたくさんあると落ち着く。

児童ワークショップの内容の詳細は、下記ホームページにて掲載しております。

URL：(<https://www.city.setagaya.lg.jp/02040/24916.html>)

◆これまでの改築だより等は、区ホームページにてご覧いただけます

【閲覧方法】

世田谷区公式ホームページ>教育委員会>学校教育>学校改築状況>八幡小学校の改築状況

ホームページの検索スペースに「24916」と入力することで『八幡小学校の改築状況』のページを開くことができます。

右記の二次元コードを読み込むと、『八幡小学校の改築状況』のページが開きます。



◆お問い合わせ先

【担当：世田谷区教育委員会事務局教育環境課 鍋坂・山田・片倉

所在地：〒154-8504 世田谷区世田谷4-21-27

電話：03-5432-2663

FAX：03-5432-3029



八幡小学校 改築だより

令和7年9月 第3号

発行 世田谷区教育委員会事務局 教育環境課

◆八幡小学校改築基本構想中間説明会を開催しました

日ごろより、世田谷区のエドゥケーション行政及び八幡小学校の運営にご理解とご協力を頂き、厚くお礼申し上げます。

さて、令和7年6月の改築だより（第2号）にてお知らせしました八幡小学校改築基本構想中間説明会は、令和7年7月6日（日）及び令和7年7月9日（水）に、八幡小学校ランチルームにて開催いたしました。

会場では、改築基本構想の検討段階の内容として、校舎の配置、建て替え手順、今後の改築スケジュール等についてご説明させていただきました。2日間で合計23名の方にお越しいただき、様々なご意見・ご質問をいただきましたので区からの回答を含めご報告いたします。また、並行して八幡小学校の改築基本構想の参考とさせていただくためのアンケート調査及び児童ワークショップを実施いたしましたので、併せてご報告いたします。

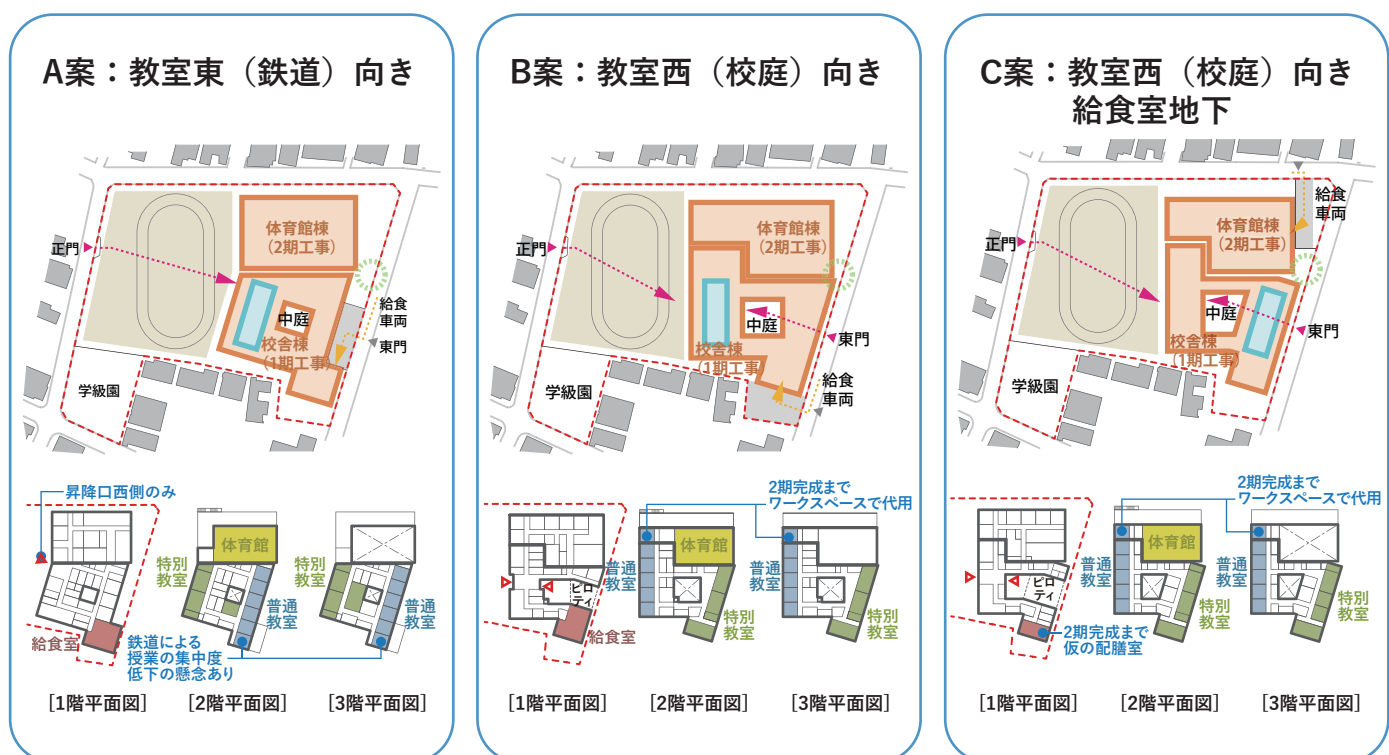
なお、中間説明会の内容はホームページから動画にてご視聴いただけます。ご不明な点がございましたら、下記お問い合わせ先までご連絡ください。

◆改築基本構想中間説明会



【閲覧方法】左の二次元コードを読み込むと説明動画を見ることができます。
URL：(<https://www.youtube.com/watch?v=fTqeZEGl-ck>)

◆改築基本構想中間説明会にて説明を行った配置計画たたき台について



◆説明会での主なご意見・ご質問と回答

《配置計画・建物計画について》		
	ご意見	回答
	校舎の高さについて建築基準法上の許可を取得し、最大15mの高さを想定とのことだが、4階建となるのか。	屋上に配置するプールの側壁などの部分が高さ約15m となることを想定しています。既存校舎の塔屋部分で高さ13.5mとなっており、そこから約1.5m程度高い位置にプールの側壁等があるイメージとなります。階数については今後の検討によります。
	校舎配置が現状から逆転したことにより、近隣の住環境が悪化することが懸念される。	東側に寄せた配置とした主な理由は3点あり、①既存校舎は、現行の日影規制に適合していないなどの理由で、改築する必要があること、②学級園と改築後の校庭を一体的な空間に整備したいと考えていること、③引越による児童や学校運営上の負担を軽減するため、仮設校舎を作らない計画としているためとなります。また、昨年度、改築整備方針で策定したA案と比較して、B案C案は近隣への影響を配慮した案としています。近隣住宅への配慮や日影の影響など、各方位への影響を考慮した計画にしたいと考えています。
	学級園を残置する意図はあるか。	児童がクラウドファンディングで整備したリンゴの木がある等、八幡小学校独自の施設として、学級園を残したいという意見が多く、そのままの位置で残します。
	西向き教室の案があるが、西日対策はどのように考えているか。	西日対策としてルーバーなどで日射制御をするなど、設計の中で検討を深めたいと考えています。
	近年の猛暑で各室の冷房が効かない問題がある。校庭も床面が火傷するほど熱い。新校舎の暑さ対策について検討しているか。	新校舎は多目的室や共用部なども含め、児童が室内で多様な活動ができるよう計画したいと考えています。
《校庭について》		
	ご意見	回答
	校庭の素材は暑熱対策を検討した上で決定してほしい。	現状のゴムチップや人工芝、土など、各案比較検討した上でいただいたご意見を踏まえて決定することを考えています。
《プールについて》		
	ご意見	回答
	近年の猛暑も考慮して、屋外プールが適切かを検討してほしい。	学校から半径1km 圏内に共同利用が見込める学校がある場合、屋内の簡易温水プールを拠点校に設け、共同利用をすることを計画しています。八幡小学校は共同利用の対象外ですが、民間の屋内温水プールなどの外部施設利用も検討をしたいと考えています。屋外プールとなる場合は庇を設ける等、暑熱対策を検討します。
《樹木等について》		
	ご意見	回答
	ユリノキについてどういう方針か。児童の学びのために残したい。	ユリノキの線路側には擁壁があり、片側に根がない状態であり、擁壁の状態や根の状態、倒木の危険性等を慎重に見極める必要があります。今後、樹木医の判断も仰ぎながら検討を進めてます。

《工事関係について》		
	ご意見	回答
	工事期間中の工事車両の動線について教えてほしい。	基本設計以降に詳細な検討を行うため、工事期間中の近隣への影響については今後、ご説明の機会を設けます。
	工事スケジュールについて教えてほしい。	令和1 1 年度以降より改築工事を開始する想定です。建替えステップ図に工事工程表がありますが、まだイメージ段階のため今後の検討により変更になる可能性があります。
	既存体育館は大変暑いため早急に対策してほしい。また相互利用する想定为学校も同様に空調対策をしてほしい。	令和元年に体育館に冷房を設置したが、近年の気温上昇に合わせて、エアコンを増設することとしています。普通教室の冷房については令和9 年までに順次対応する予定です。体育館への増設、断熱・遮熱対策も随時行っています。
	工事期間中の仮校庭について体育の授業や運動会、地域の盆踊り等はどのように行う想定か。	工事期間中の体育の授業に関しては、基本的には既存体育館と仮校庭を活用することを想定しています。それで足りない場合は近隣校の校庭などを利用する想定です。運動会等のイベントに関しては、地域の別の場所を借りていただく場合もあると考えています。

◆アンケート調査結果について

在学児童の3年生から6年生、教職員、保護者・入学予定保護者・近隣住民の方々に向けてアンケート調査を実施致しました。回答数は260となります。アンケートにご協力いただきまして大変ありがとうございました。皆様からいただいた主な意見内容をご紹介します。

《配置計画・建物計画について》		
	近隣への日陰、圧迫感に配慮した配置計画としてほしい。	
	鉄道の走行音が新校舎によって反響し、騒音が発生するのではと懸念している。	
	風通しがよく、日射への対策がなされた計画としてほしい。	
	地域の人が集まれる場としての施設整備を希望する。	
	カメラ等による防犯対策を行ってほしい。	
	納品・配膳しやすい給食動線を確保してほしい。	
	バリアフリーな施設としてほしい。	
《校庭について》		
	校庭の素材は暑熱対策や水はけの良さ、安全性等を検討した上で決定してほしい。	
	広く確保してほしい。	
《プールについて》		
	近年の猛暑を考慮して、屋外プールが適切かを検討してほしい。	
《樹木等について》		
	既存樹木は可能な限り残してほしい。	
	台風や地震等で倒木しないかが心配。	

アンケート調査結果の詳細はホームページにて掲載しております。
ホームページの閲覧方法は裏面にてご案内しております。